



憲法は生きているか？

施行70年を迎え、憲法の現状を見つめ、憲法の意義を考える。

憲法施行70年を記念して、連続講座を企画しました。
今一度、憲法が私たちの生活にどのような役割を果たしているのか、考えたいと思います。

19条
31条

内心の自由と共謀罪

講師

海渡 雄一 弁護士

入場無料・
予約不要

国会で「テロ等準備罪」と名前を変えた「共謀罪」法案が審議されています。
「共謀罪」は、内心の自由を保障した憲法19条、刑事の適正手続を保障した31条に反するものであり、過去3回、廃案になった経緯があります。
政府は、従前の「共謀罪」とは異なる、「準備行為」が必要であるから、従前の「共謀罪」ではない、対象犯罪も「テロ対策」に必要な277に絞り込んだ、などと説明しています。
しかし、著作権法違反など「テロ」とは無関係な犯罪も対象に含まれており、更には、市民団体なども「組織犯罪集団」に一変することを認めています。「一変した」と判断するのは捜査機関です。
憲法違反の「共謀罪」の本質を学び、廃案のために声をあげましょう。

5月30日(火) 6時30分～

開場 6時10分

会場 開港記念会館 講堂

横浜市中区日本大通9番地



次回以降のお知らせ

問合先 神奈川県弁護士会 TEL 045-211-7705 平日9:00～17:00

7月31日(月) ヘイトスピーチ～差別と表現の自由と～
石橋 学 さん(神奈川県新聞デジタル編集委員)

13条・14条・21条

9月29日(金) 国家緊急権を考える 愛敬 浩二 さん(名古屋大学大学院教授)

9条・96条

11月28日(火) 家族と女性 打越 さく良 弁護士

24条

2018年3月27日(火) 原発被害(仮題)

13条・25条

2018年1月25日(木) 貧困問題(仮題)

13条

調整中
ご期待下さい